うさぎぐみだより

きらら保育園
令和８年１０月１日発行

風が気持ちよく感じられる季節になりました。お部屋の窓から見える空の高さや雲の形からも秋を感じます。大通りのイチョウの葉っぱが風に吹かれる様子をじっと見て、「葉っぱがすごく揺れているよ！」「すごいね。」「なんだか色が変わっているみたい！」などと、会話を楽しんでいる子どもたち。それぞれの感性で季節の移ろいを感じているようです。

９月は運動会に向けて、かけっこや親子競技の練習をしたり、体操を覚えたり、元気いっぱいに体を動かすことを楽しんでいました。ホールでの活動にも慣れて、「いっぱい走りたい！」「よーいドンしたい！」とやる気満々です。ホールに行く時には、自分で靴下や靴を履いて「お兄さん お姉さんみたいに水筒も持つ！」と張り切っています。自分でできる達成感を、これからもたくさん味わえるようにしたいと思います。

名前の再確認をお願いいたします

衣替えの季節になりました。長袖や上着を出した際には、名前が消えたり取れたりしていないか、確認をし記名をお願いします。

また、新しくご用意いただく洋服や小物、靴などには、はっきりとわかりやすく名前を書き、お子さんにも「ここに書いたよ」と見せてあげてください。

書いてもらった嬉しさはもちろん、自分の持ち物に対する意識が高まり、『大事にする』気持ちも深まります。

運動会の練習の様子をちょっぴりご紹介します。お昼寝後にベイビーシャークの曲を流すと、眠っていた子どもたちがパッと目を覚まして踊りだします♪そんな子どもたちの大好きなベイビーシャークを、親子競技に取り入れました。ぜひ親子でベイビーシャークになって楽しんでくださいね！





お買い物ごっこをしていると、部屋のドアをエレベーターに見立て、みんなで並んで「背中ぺったんするよ」「こっちにおいで」と誘い合っていました。（保育園でエレベーターに乗る時は、危険の無いよう壁に背中をぺったんしています。）「いらっしゃいませ。何にしますか？」など、ごっこ遊びを通して会話をする楽しさも感じています。「ねえ、こっちに来て！みんなで寝てみよう！」「おえかきしたい♪」「粘土やりたい😊」など、どんどんやりたい遊びを発信しています。




